

プロポーザル方式に係る審査結果の公表について

業務名	沖縄科学技術大学院大学施設維持管理計画策定業務																											
プロポーザルの形式	簡易公募型プロポーザル方式																											
業務概要	開学後10年を経過した大学施設について、施設全体を把握し、総合的・長期的な観点により、学生・教職員の安心・安全な教育研究環境を安定的に確保するとともに大学施設全体の管理運営の適正化を図り、年々厳しくなっている財政状況を踏まえ、財源負担の軽減・平準化などを図った実行可能な修繕計画を策定するもの。																											
優先交渉権者を 選定した日	令和3年3月24日																											
優先交渉権者の名称 及び所在地	株式会社久米設計九州支社 福岡県福岡市中央区天神一丁目2番12号																											
審査結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参加者</th> <th>評価点</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A社</td> <td>30.6</td> <td>第7位</td> </tr> <tr> <td>B社</td> <td>78.9</td> <td>第1位（優先交渉権者として選定）</td> </tr> <tr> <td>C社</td> <td>63.0</td> <td>第4位</td> </tr> <tr> <td>D社</td> <td>63.8</td> <td>第3位</td> </tr> <tr> <td>E社</td> <td>58.2</td> <td>第5位</td> </tr> <tr> <td>F社</td> <td>77.3</td> <td>第2位</td> </tr> <tr> <td>G社</td> <td>47.9</td> <td>第6位</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(配点：100点)</td> <td style="text-align: center;">※詳細は別紙のとおり</td> </tr> </tbody> </table>	参加者	評価点	結果	A社	30.6	第7位	B社	78.9	第1位（優先交渉権者として選定）	C社	63.0	第4位	D社	63.8	第3位	E社	58.2	第5位	F社	77.3	第2位	G社	47.9	第6位	(配点：100点)		※詳細は別紙のとおり
参加者	評価点	結果																										
A社	30.6	第7位																										
B社	78.9	第1位（優先交渉権者として選定）																										
C社	63.0	第4位																										
D社	63.8	第3位																										
E社	58.2	第5位																										
F社	77.3	第2位																										
G社	47.9	第6位																										
(配点：100点)		※詳細は別紙のとおり																										
選定理由	書類審査（企画提案書・見積書）及びプレゼンテーション（ヒアリング）審査を行った結果、本学が求める業務を深く理解していることに加え、企画提案書において具体的な提案があったことから、B社の企画提案書が最も高く評価された。																											

別紙

(1) 1次審査

項目		審査内容	配点	A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社
基本的事項	過去10年の同種・類似業務の実績	同種・類似業務の履行実績から、各業務を円滑に行うことが見込まれるか	15	6.0	5.8	11.3	12.0	13.5	12.2	3.5
	業務の実施体制	業務を的確に履行できる組織体制が確保されているか	15	4.8	12.2	11.7	11.3	8.8	11.5	10.8
(1) 計			30	10.8	18.0	23.0	23.3	22.3	23.7	14.3

(2) 2次審査 (企画提案・プレゼンテーション)

項目		審査内容	配点	A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社
企画提案力	現地調査の考え方	効率的な調査方法であるか	10	3.3	8.5	6.5	6.0	6.2	8.0	6.2
		緊急度判定の方法が明確であるか	10	3.7	8.7	7.2	6.0	5.7	8.2	6.3
	効率的な更新修繕の考え方	無駄のない効率的な更新修繕の実施についての考え方が明確であるか	20	4.5	15.8	9.3	10.8	9.2	13.5	7.8
	O I S Tの実情を踏まえた更新修繕計画の考え方	財政状況、所管施設の現状等を理解した上での提案か。	15	3.5	13.7	8.3	9.5	7.3	11.2	6.5
技術者の技術力及び意欲等	プレゼンテーションにより、技術力や意欲を判断する	当該事業を実施するのに必要な技術力や意欲があるか	15	4.8	14.2	8.7	8.2	7.5	12.7	6.8
(2) 計			70	19.8	60.9	40.0	40.5	35.9	53.6	33.6

合計			100	30.6	78.9	63.0	63.8	58.2	77.3	47.9
----	--	--	-----	------	------	------	------	------	------	------